



総研大ニューズレター

第44号 2012.1 発行

●目次

【今月のトピックス】	「基礎生物学専攻 大学院説明会 開催	基礎生物学専攻
	「生命共生体進化学専攻 入試説明会 開催	生命共生体進化学専攻
	「国立天文台 スターアイランド 2011 開催～VERA 小笠原観測局施設公開	国立天文台
	「国立歴史民俗博物館 ぐらしの植物苑特別企画『冬の華・サザンカ』開催	国立歴史民俗博物館

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

- 1月11日、17日 日本文学研究専攻 学位論文公開発表会
- 1月12日～13日 学融合研究事業・公開研究報告会
- 1月19日 地域文化学・比較文化学専攻 学位論文公開発表会
- 1月25日 核融合科学専攻 学位論文公開発表会
- 1月25日～29日 海外総研大レクチャー（先導研）
- 1月26日～27日 地域文化学専攻 学位論文公開発表会
- 1月27日 統計科学専攻 学生研究発表会
- 2月3日 サイエンスカフェ（総研大 主催）
- 2月14日～17日 核融合科学専攻 アジア冬の学校
- 3月23日 学位記授与式

【今月のトピックス】

● 基礎生物学専攻 大学院説明会を開催

11月12日（土）、基礎生物学研究所明大寺地区において、平成23年度総合研究大学院大学基礎生物学専攻の大学院説明会が開催されました。大学院説明会は岡崎と東京で年に3回行っており、例年秋の第3回大学院説明会は東京ガーデンパレスでしたが、今回は岡崎で開催しました。前日までの雨も上がり、当日は晴天の中6名の参加者がありました。

説明会は岡田清孝基礎生物学専攻長の挨拶にはじまり、長谷部副専攻長による専攻の概要の説明、各教員による研究室紹介、大学院入試やカリキュラムの説明、総研大生の鎌形貴範さんによる大学院生活の紹介がありました。その後各参加者は興味ある2、3の研究室を選択し、個別に各1時間ほど研究室を訪問しました。夕方には基生研の大会議室にて、展示パネルによる各研究部門の紹介と懇親会を行いました。

総研大には葉山の先導研、三島の遺伝研、岡崎の生理研と基生研の4つの生命系専攻があり、相互の連携を強調した大学院説明会を行っています。今回は遺伝研の岩里先生らによって作成された生命系4専攻連携ポスターを掲示するとともに、その前に各専攻の要覧等の資料が自由に閲覧できるようにして、総研大生命系の全容が参加者に分かる形にしました。





参加者は最初緊張した面持ちで説明に聞き入っていましたが、徐々にうち解けてくると、展示パネルによる研究室紹介と懇親会では総研大生を交えての大変活発なディスカッションとなりました。基生研の教員と学生の熱意によって、参加者の進学に対する意欲はさらに増したように見えました。内容の濃い一日だったと思います。

総研大生命系の大学院教育と研究の実力は、言うまでもなく我が国トップクラスです。しかしながらこの事実は今の大学生にほとんど知られていません。大学院説明会の機会に限らず、全国の大学生にむけて総研大の素晴らしさを広くアピールする斬新でオリジナルなアイデアが強く求められています。総研大は面白い！研究者を目指すなら総研大！という思いを今の大学生たちに呼び起こすためにも、新しい企画をこれまで以上に考えていきたいと思っています。

【文責：基礎生物学専攻 教授 川口正代司】

● 生命共生体進化学専攻入試説明会を開催

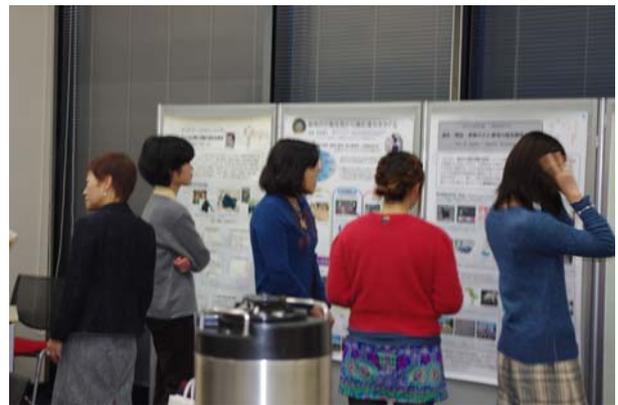
去る11月20日（日）に都内のホテルヴィラフォンテーヌ汐留に於いて生命共生体進化学専攻入試説明会を開催しました。

今回の説明会は3部構成とし、第1部は「研究者を目指す君のための進化学入門」をテーマに、長谷川真理子研究科長、蟻川謙太郎専攻長による講演が行われました。いずれの講演も、参加者は熱心に聞き入っている様子で、講演後の質疑応答の際も活発な質問が相次ぎました。

第2部は、平田学長補佐より「総合研究大学院大学について」の説明から始まり、専攻の概要、カリキュラム・入試に関する説明がされました。

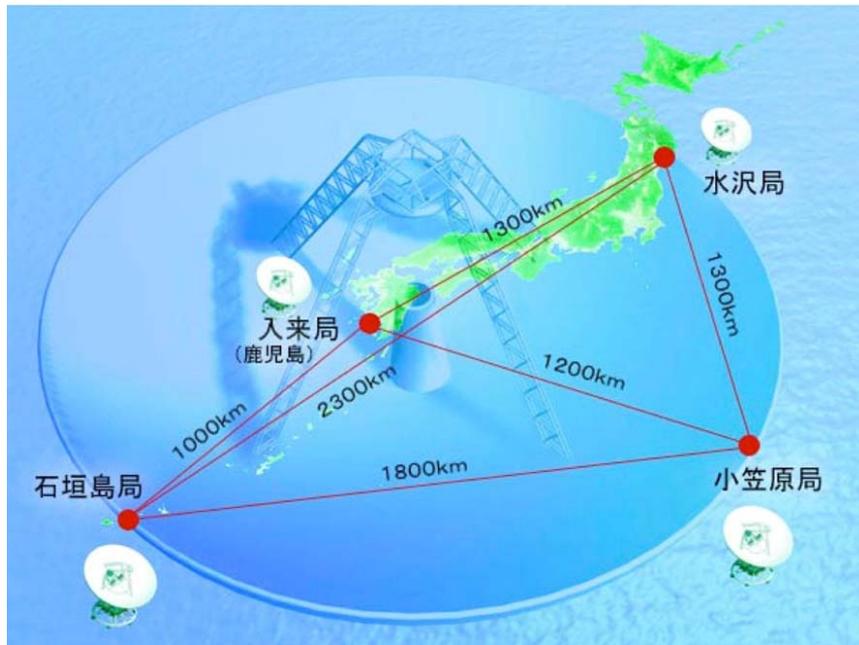
第3部は、専攻の5つの研究分野毎の研究内容紹介を、スライドにより説明を行った後、引き続き、全教員の参加によるポスターセッションが行われ、参加者は関心のある研究分野のポスターを前にして先生方へ熱心に質問をしていました。

本説明会終了時間の17時まで会場内は終始和やかな雰囲気で行われ、当専攻のアットホームな雰囲気を感じ取っていただけたのではないかと思います。



【文責：総務課】

● 国立天文台 スターアイランド 2011 を開催～VERA 小笠原観測局施設公開



直径 2,300km の電波望遠鏡 VERA

小笠原父島

11月に「スターアイランド 2011」が開催された小笠原諸島父島は、東京のはるか 1000km 南にあります。小笠原諸島へは東京の竹芝桟橋から「おがさわら丸」に乗っての 25 時間半の船旅です。飛行場は無く船が唯一の交通手段なのです。長い船旅に備えて乗船前に飲み物と食べ物を買込み、船酔い止めの薬を飲んで準備万端。東京を午前 10 時に出航し、丸一日船にゆられて、翌日の午前 11 時 30 分に父島に到着しました。小笠原諸島は 2011 年に世界自然遺産に登録されたこともあり、オフシーズンにもかかわらず多くの旅行者が訪れていました。島での滞在は 3 日間。この間に講演会、VERA 小笠原観測局の施設公開、天体観望会が開催されます。



東京竹芝桟橋から出港する「おがさわら丸」
(撮影：小山翔子)



旭平展望台からのぞむ兄島と小笠原の美しい海

VERA とは？

VERA プロジェクトは国立天文台水沢 VLBI 観測所が進める、銀河系の精密立体地図を作ろうとする壮大な研究計画です。VERA とは「VLBI Exploration of Radio Astrometry」を略したもので（ラテン語で「真実」の意味）、日本列島の水沢、入来、石垣、小笠原の 4 カ所に配置された直径 20m のパラボラアンテナを組み合わせて、直径 2,300km の電波望遠鏡と同じ性能を発揮できるというものです。島のみなさんに VERA のことをもっと知ってもらうため、父島でも年に一度だけ VERA の施設公開を実施してます。今年は VERA 4 カ所の施設公開の最後をかざる小笠原観測局施設公開が 2011 年 11 月 19 日（土）に行われました。

講演会

前日の18日の夜には、父島の小笠原ビクターセンターにて「新しい月の世界：『かぐや』から将来探査へ」と題して、RISE月探査プロジェクトの佐々木晶教授による講演会が行われました。どれだけの方に来て頂けるか心配でしたが、講演会の直前に小笠原村から一斉放送をして頂いたおかげで、島の皆さんのみならず小笠原観光にいらした方も数多く来て頂き、40名以上の聴衆となる盛会となりました。1時間程度の講演時間でしたが、話題の「はやぶさ」のお話もあり、たくさんの質問も出て、多くの方が探査機による研究に興味をもたれたようです。



佐々木教授による「新しい月の世界：『かぐや』から将来探査へ」講演

VERA 小笠原観測局の施設公開

VERA 小笠原観測局の施設公開は19日の午前10時から午後5時まで行われました。イベントはVERAやRISEなどのポスター展示、クイズラリー、20m電波望遠鏡操作体験、4次元デジタル宇宙シアター上映、おもしろ実験コーナーなどが行われました。

望遠鏡操作体験では、天気が良かったので操作するコンピュータを屋外に出すことにしました。簡単にコンピュータのキーを叩くだけなのですが、大人も子供も見学者はパラボラアンテナを見上げて、目の前でパラボラアンテナが轟音をたてて動く様子に驚きを隠せないようでした。



パラボラアンテナの前で
はいパチリ！



わたしもパラボラアンテナを動かせたよ！

昨年引き続き上映した4次元デジタル宇宙シアターは、来場する一番の目的であり、今年も島のみなさんの注目の的でした。上映内容は「月の形成」と「宇宙の大規模構造」の2テーマ。多くの見学者が立体映像の迫力だけでなく、今回参加して頂いた天文情報センターの林満さんの弁舌巧みな解説にもたいへん満足されたようでした。上映が始まる前、立体めがねをかけた子供たちのわくわくした顔が忘れられません。

おもしろ実験コーナーでは小笠原高校の生徒8名と教員2名、小笠原村中学校の生徒1名と教員1名の協力を頂き、実験の説明・実演をしてもらいました。子供たちで大賑わいのおもしろ実験コーナーでしたが、高校生たちにとっても良い刺激となったのではないかと思います。



わくわく、4次元デジタル宇宙シアター



おもしろ実験コーナーは子供たちで大賑わい

当日の午前中は小笠原村小学校の特別授業と重なり、来場者が少なくなることが予想されましたが、午後からは子供たちがたくさんやって来てくれて、最終的には217名と盛況でした。

夜の天体観望会

19日の夜には父島のお祭り広場で天体観望会が開催されました。この観望会の主催は小笠原天文倶楽部で、天文台のスタッフはお手伝いをしました。天文倶楽部のスタッフの主力はなんと中学生！若さと情熱にあふれる解説を期待して30名ほどの参加者がありましたが、残念ながら今回は天候に恵まれませんでした。ついには雨まで降ってきてしまい、夜8時には終了せざるえませんでした。来年こそは美しい星空のもとで、巧みな解説をぜひ聞いてみたいと思います。



小笠原天文倶楽部による天体観望会。あいにくの天気でした。

さよなら父島

今年は人手不足で毎年恒例のプリクラ（写真シール）を実施できませんでした。島にはゲームセンターなんて在りません。とても楽しみにしていたのに残念だという声がいへん多かったです。小さな女の子たちに「来年はぜったいやるから」と約束しました。

今回は天文台側のスタッフとして水沢、三鷹、野辺山からの応援を頂きました。このため初めて小笠原を訪問した人がほとんどでした。「おがさわら丸」がゆっくりと棧橋を離れて、たくさんのお見送りの人たちが一斉に手を振る姿、出港した「おがさわら丸」をどこまでも追って伴走する観光船たち、そして最後には海に飛び込むパフォーマンスは、きっと皆さんの心に残ったことだと思います。さよなら父島！また必ず来ます。



日本一美しい星空が見られる小港海岸



海に飛び込むパフォーマンスでお見送り

最後に

このイベントには現地の業務を委託しているレオンドによる運営協力と、小笠原村、小笠原村教育委員会の後援、都立小笠原高校、小笠原村中学校、および小笠原天文倶楽部の協力を頂きました。紙面をおかりしまして厚く御礼を申し上げます。

【文責：天文科学専攻 助教 梅本智文】

● 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑特別企画『冬の華・サザンカ』を開催
〈開催期間 2011年11月29日(火)～2012年1月29日(日)〉

○趣旨

サザンカは日本を原産地とし、ツバキとともに冬枯れの季節に庭を彩る数少ない植物です。くらしの植物苑では、特別企画「季節の伝統植物」の一環として、2001年よりサザンカを収集し、展示してきました。これらには、「江戸サザンカ」、「肥後サザンカ」と呼ばれる独自の品種群も含まれています。

サザンカは、自生種に近い「サザンカ群」、獅子頭の実生またはその後代と考えられている「カンツバキ群」、サザンカとツバキの間で自然にできた雑種またはその後代と考えられている「ハルサザンカ群」の3グループに大別され、花はグループごとに10月中頃から翌年2月にかけて上記の順に咲いていきます。これらの品種は、いずれも実生の変種から選抜されたもので、こうした品種を維持・普及する方法は、日本の園芸文化の大きな特徴といえます。

当苑では、人とサザンカの関わりを遺伝資源と文化的な資産の両面から着目し、生きた植物と歴史資料を併せて考察した成果を展示してきました。今年度の「冬の華・サザンカ」では、サザンカの楽しみ方として、さし木によって品種を殖やす方法と、種から育てて新しい品種を作り出す方法をパネルによって紹介します。

○展示構成

2000年に当苑へ寄贈された品種に、その後新たに収集したものを加え、栽培・育種したサザンカ(サザンカ群70品種、カンツバキ群43品種、ハルサザンカ群32品種)を鉢植えにより、苑内の東屋周辺、ハウスで展示します。一部、常設スペースでの地植えもあります。

また、サザンカの花形や花の変化のほか、さし木で殖やす方法と、種から殖やす方法について解説したパネルを作成し、東屋で展示いたします。



サザンカ群 笹田紅(ささだべに)



カンツバキ群 皇玉(こうぎょく)



カンツバキ群 敷島(しきしま)



ハルサザンカ群 古金欄(こきんらん)

国立歴史民俗博物館HP <http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/o111129.html>

【国立歴史民俗博物館 HP より転載】

【各種募集】現在公募中の情報

事 項	応募期間	提出先
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前月1日まで)	国立天文台研究支援係
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000237.html		
国立天文台 平成24年度共同開発研究等	平成24年1月31日(火)必着 (共同開発研究・研究集会第1回・共同研究) 平成24年6月29日(金)必着 (研究集会第2回)	国立天文台研究支援係
http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/kouryuu/koubo		
学融合推進センター 研究論文助成	随時	総合研究大学院大学 総務課葉山事務係
http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html		

【イベント情報】

● 総研大の行事

平成24年1月

日程	時間	行事名	場所
6日(金) -7日(土)		生命共生体進化学専攻・オープンキャンパス	総研大葉山キャンパス共通棟セミナー室 他
11日(水) 17日(火)	11日 15:00-17:30 17日 13:30-16:00	日本文学研究専攻 学位論文公開発表会	国文学研究資料館 11日 2階オリエンテーション室 17日 2階第1会議室
12日(木) -13日(金)		学融合研究事業・公開研究報告会	総研大葉山キャンパス学融合推進センター棟1Fホール 他
19日(木)	10:00-12:00 14:00-16:00	地域文化学・比較文化学専攻 学位論文公開発表会	国立民族学博物館 2階第7セミナー室
25日(水)		核融合科学専攻 学位論文公開発表会	核融合科学研究所 福利管理棟4階 第一会議室
25日(水) -29日(日)		海外総研大レクチャー(先導研)	インドネシア・ボゴール農科大学 他
26日(木) -27日(金)	14:00-16:00	地域文化学専攻 学位論文公開発表会	国立民族学博物館 2階第7セミナー室
27日(金)		統計科学専攻 学生研究発表会	統計数理研究所

2月

日程	時間	行事名	場所
3日(金)	18:00-20:00	サイエンスカフェ「生き物の社会 ヒトの社会」	葉山町 レストランタ凧亭
14日(火) -17日(金)		核融合科学専攻 アジア冬の学校	核融合科学研究所 シミュレーション棟1階会議室

3月

日程	時間	行事名	場所
22日(木) -23日(金)		学術交流会	葉山キャンパス
23日(金)		学位記授与式	葉山キャンパス

● 基盤機関の行事

平成24年1月

日程	時間	行事名	場所
11月8日(火) -1月15日(日)	9:30-16:00	企画展示 風景の記録-写真資料を考える-	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html			
11月29日(火) -1月29日(日)	9:30-16:00	くらしの植物苑特別企画「冬の華・サザンカ」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
12月15日(木) -1月31日(火)	10:00-17:00 (入館は 16:30まで)	年末年始展示イベント「たつ」	国立民族学博物館 企画展示場B
12月20日(火) -1月29日(日)	9:30-16:00	特集展示 たつ年の龍	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/special_03.html			
12月21日(水) -2月20日(月)	10:00-17:00 (入館は 16:30まで)	企画展「ウメサオタダオ展—未来を探検する 知の道具—」	日本科学未来館 主催:日本科学未来館、 国立民族学博物館
8日(日)	10:30-随時	年末年始展示イベント「たつ」関連 みんぱくミュージアムパートナーズ企画「えと の辰で絵馬をつくろう」	国立民族学博物館 エントランスホール
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/eto/2012tatsu.html			
8日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム 2012」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第236回講演「アーミッシュ・ キルトの世界」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html			
9日(月・祝)	10:00-16:30	年末年始展示イベント「たつ」関連 ワークショップ「たつを探して大きなパズルをと こう！」	国立民族学博物館 本館展示場
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/eto/2012tatsu.html			
9日(月・祝)	10:00- /10:30- /11:00- /11:30- /13:00- /13:30- /14:10- /14:40-	年末年始展示イベント「たつ」関連 みんぱくミュージアムパートナーズ企画「おり がみで遊ぼう! ~干支シリーズ~『辰』」	国立民族学博物館 エントランスホール
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/eto/2012tatsu.html			

9日(月・祝)	11:00-11:30	年末年始展示イベント「たつ」関連 みんなく教員によるギャラリートーク	国立民族学博物館 企画展示場B
	14:00-14:30		
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/eto/2012tatsu.html			
14日(土)	12:00-15:30	みんなくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ☆「点字教室」	国立民族学博物館 エントランスホール
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html		
14日(土)	13:30-16:30 (開場 13:00)	「たっぷりアメリカー春のみんなくフォーラム 2012」関連 みんなく映画会／みんなくワールドシネマ「今 夜、列車は走る」	国立民族学博物館 講堂
14日(土)	14:00-16:00	第337回「子供の博物館の誕生」	国立歴史民俗博物館
15日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんなくフォーラム 2012」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第237回講演「世界を変えた 栽培植物」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		
15日(日)	時間未定	宇宙学校・せたがや	中町ふれあいホール 主催:JAXA
17日(火)	14:00-16:00	第252回日文研フォーラム「ベトナムの習慣と信仰 を古典文学に探る」	ハートピア京都大会議室
	http://www.nichibun.ac.jp/event/index.html		
18日(水)	18:30-19:45	平成23年度 国立情報学研究所 市民講座 第7回「コンピュータで言葉を理解する一言 の意味を処理するとは？」	学術総合センター
	http://www.nii.ac.jp/shimin/		
18日(水) -20日(金)	18日 10:00-17:30 19日 9:30-17:30 20日 9:55-16:45	平成23年度日本古典籍講習会	18日・19日 国文学研究資料館 大会 議室 20日 国立国会図書館東京本館 研修室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/seminar/		
21日(土)	10:00-17:45	シンポジウム「福祉と開発の人類学:ひろがる 包摂空間とライフコース」	国立民族学博物館 第4セミナー室
21日(土)	13:00-17:00	歴博フォーラム「新春たつ」	ヤクルトホール
21日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	「たっぷりアメリカー春のみんなくフォーラム 2012」関連 第404回みんなくゼミナール「アメリカ南西部 先住民の宝飾品」	国立民族学博物館 講堂
22日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんなくフォーラム 2012」関連 みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第238回講演「チュルカナス のやきもの」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		

28日(土)	13:00-15:50	宇宙学校・あさくち	浅口市健康福祉センター 主催:JAXA
28日(土)	13:00-19:00	シンポジウム「ケアと育みの人類学の射程」	国立民族学博物館 第4セミナー室
28日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会「祝いと厄除けの植物たち」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
29日(日)	13:00-15:50	宇宙学校・ひめじ	姫路科学館 講義室 主催:JAXA
29日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんなくフォーラム2012」関連 みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第239回講演「アステカの暦」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	

2月

日程	時間	行事名	場所
4日(土)	10:00-17:00	歴博映像フォーラム6「アイヌ文化の伝承」	新宿明治安田生命ホール
4日(土) -5日(日)	4日 10:30-17:00 5日 10:30-17:00	公開フォーラム「バルト海周辺地域の日本コレクション」	国立民族学博物館 第4セミナー室
5日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんなくフォーラム2012」関連 みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第240回講演「古代文明を掘る」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	
2月7日(火) -4月1日(日)	9:30-16:00	特集展示 和宮ゆかりの雛かざり	国立歴史民俗博物館
7日(火) -8日(水)	7日 10:00-16:40 8日 10:00-15:40	国際ワークショップ「捨てるもの、捨てられないもの—布の履歴からモノの消費を考える」	国立民族学博物館 第4セミナー室
11日(土)	14:00-16:00 (開場 13:30)	「たっぷりアメリカー春のみんなくフォーラム2012」関連 研究公演「アンデスの詩(うた)」	国立民族学博物館 講堂
11日(土)	14:00-16:00	第338回「蔵書の歴史-天皇・公家の文庫を中心に」	国立歴史民俗博物館
12日(日)	15:30-16:30	「たっぷりアメリカー春のみんなくフォーラム2012」関連 みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第241回講演「メキシコの木彫アレブリヘ」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	

15日(水)	18:30-19:45	平成23年度 国立情報学研究所 市民講座 第8回「ソフトウェアの品質保証 ー作るの簡単、検査が難しい そのわけ は？」	学術総合センター
http://www.nii.ac.jp/shimin/			
18日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム 2012」関連 第405回みんぱくゼミナール 「カレンダーから現代宗教を見る」	国立民族学博物館 講堂
18日(土)	未定	シンポジウム「博物館は悲惨な記憶をどのよ うに展示するのか」	国立民族学博物館
19日(日)	11:00-12:00	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム 2012」関連 みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第242回講演「カーニバルで つながるブラジルと日本」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html			
19日(日)	13:30-16:00 (開場 13:00)	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム 2012」関連 みんぱく映画会／みんぱくワールドシネマ 「パチャママの贈りもの」	国立民族学博物館 講堂
25日(土) -26日(日)	25日 12:30-17:00 26日 10:00-17:00	シンポジウム「エイジングー多彩な文化を生き る」(仮題)	国立民族学博物館
25日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会「みかんの戦後ー甘さと 安全性のあゆみー」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
26日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム 2012」関連 みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第243回講演「アンデスの箱 型祭壇」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html			

3月

日程	時間	行事名	場所
3日(土)	13:30-15:30	第14回「ドキュメンタリーフィルムでみる三里 塚」	国立歴史民俗博物館 講堂
4日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム 2012」関連 みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第244回講演「版画制作で つながるイヌイット社会と日本」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html			
9日(金)	10:00-16:00	統計数理研究所 公開講座 「バイオサイエンスのための時系列解析入門」	統計数理研究所 大会議室
http://www.ism.ac.jp/lectures/23k.html			

10日(土)	14:00-16:00	第339回「洛中洛外図から風俗画へ」	国立歴史民俗博物館
11日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム2012」関連 みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第245回講演「北西海岸先住民の美術とトーテムポール」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	
15日(木)		ヨーロッパ展示、インフォメーション・ゾーン新構築オープン	国立民族学博物館
16日(金)予定		学術講演会「タイトル未定」 主催:国立民族学博物館	毎日新聞オーバルホール
17日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	第406回みんぱくゼミナール 「文化とアイデンティティービルマノミャンマーの今」	国立民族学博物館 講堂
		http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html#s403	
20日(火・祝)	13:30-16:15 (開場 13:00)	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム2012」関連 研究公演「ホピの踊りと音楽」	国立民族学博物館 講堂
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	
24日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会「ヤクスギの秘密」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
25日(日)	14:30-15:30	「たっぷりアメリカー春のみんぱくフォーラム2012」関連 みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第246回講演「ホピの銀細工」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	
3月27日(火) -5月6日(日)	9:30-16:00	企画展示 洛中洛外図屏風と風俗画	国立歴史民俗博物館

【教員の受賞情報等】

高エネルギー加速器科学研究科

物質構造科学専攻

○横尾哲也 助教

日本中性子科学会 技術賞 受賞

複合科学研究科

情報学専攻

○佐藤いまり 准教授

マイクロソフトリサーチ(MSR)日本情報学研究者賞 受賞

○チョン・ジーン助教

Picture Coding Symposium Japan (PCSJ) 2011 学会 ベストポスター賞 受賞

○鯉淵道紘 准教授

International Conference on Networking and Computing (ICNC) Best Paper Award 受賞

【編集後記】

新年明けましておめでとうございます。本年も総研大ニューズレターをよろしくお願ひいたします。

今年を含めて、うるう年に当たる年は、夏のオリンピック（今年はロンドンで開催）やアメリカの大統領選挙といった大イベントが恒例となっていますが、本年はそれに加えてロシア、中国、フランス、韓国、台湾でも国のトップの選挙・交代が予定されているなど、政治や経済に大きな影響を与える可能性のある日程が目白押しの年になりそうです。

また、自然のイベントとしては、5月21日に日本各地で部分日食が観測できるほか、九州・四国・近畿・中部地方のそれぞれ南部や関東地方などで金環日食が見られるそうです。

最後に、2012年（辰年）が、総研大にとって昇り龍のように飛躍の年になることを願っております。

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力をお願いします。

発行 2012年1月11日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

総務課広報係（担当）

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2012 SOKENDAI